

第21号

J A 長野厚生連 安曇総合病院

# 連携室だより

編集 地域医療連携課

発行日：2008/ 9/30  
発行責任者 中川 真一

北安曇郡池田町大字池田3207番地1  
直通電話：0261-61-1455  
直通fax：0261-61-1456



安曇野は、秋本番を迎えました。黄金色の田には収穫の機械がエンジン音を響かせ、また、各地のお宮では豊作を祝う秋祭りが行われ、お囃子の笛や太鼓の音が心躍らせます。当院近くの池田八幡神社では、夜祭りに山車が8台、昼祭りに舟が2台町内を曳航します。海がない、信州の山の中で舟を引くのは安曇地域の祖先が海洋民族の流れを汲んでいるからなのでしょう。

## 電子カルテ稼動1周年になりました

昨年9月1日に電子カルテを導入し、1年がたちました。約2年の準備期間と総合リハーサル、導入日がつい先日のことのように思い出されます。

まだまだ、全職員が完全にオペレーションできるまでにはいたっていませんが「こんなこともできるんだ」と新たな発見をしつつ、体で覚える日が続いています。

# 地域連携パス

## ～当院がめざすこと～

当院では、昨年11月から大腿骨頸部骨折について地域連携パスを用いた診療を行い、連携先診療所等の先生からご協力をいただいています。現在、脳卒中について連携パスの運用をすすめていますが、なぜ安曇総合病院は地域連携パスを運用するのかを大腿骨頸部骨折パスを例にご説明させていただきます。

### 1 地域連携パスってなに？

患者さんの疾病に対し、入院から退院、在宅に診療を進めていく上での計画を立てたものです。まず、病院では検査・手術・リハビリの内容・予定を計画し、どの状態になれば退院できるかを説明します。そして、退院後の治療をどこでどのように受けるのかを説明します。入院中の計画・退院後の計画は書面にして患者さんに示します。この、一連の計画（書）を行うことをパスといいます。

### 2 なぜ行う？メリットは？

医療者側としては、計画を立てて医療を行うことにより、無駄なく・無理なく・もれなく・間違いなく診療を進めることが可能になります。計画に沿った診療を行うことで、患者さんに標準的な効率よい医療を提供できます。また、患者さんは、計画書があることでゴールの設定ができ治療に対するモチベーションが高まることで期待できます。

### 3 診療所が引き受けるのはなぜ？病院が楽をしてる？

退院後、診療所等へフォローをお願いしています。これは、病院と診療所の機能分化を進めることが大事との考えからです。また、基礎疾患を持った患者さんで定期的に診療所を受診されている方が、病院を受診する煩わしさを軽減するためでもあります。「病院の長い待ち時間で具合が悪くなった。」なんて笑い話にならないようにしたいものです。なお、紹介いただいた先生へ逆紹介をすることを基本にしています。

### 4 引き受けできるだろうか？

入院治療が終了していますので、診療所の先生方には痛みなどに対する処方で経過を見ていただければと考えています。整形外科が専門でなくても結構です。退院後の計画（パス）に、当院での経過確認をする予定日を記載してありますので、その日が近づきましたら診療情報提供書でご紹介ください。また、痛みが増すなどありましたら、ご遠慮なくご連絡ください。

### 5 おねがい

当院では、大腿骨骨折は原則すべてについて連携パスを用いて診療させていただいています。より多くの先生方から連携先になっていただきますようお願い申し上げます。

# 連携登録医師インタビュー



中澤治彦先生プロフィール  
昭和36年生  
昭和62年聖マリ医卒  
専門は精神科

今回は、登録 9 中澤治彦先生（大町市白塩）を訪問しました。玄関を入るとアロマオイルによる癒しの空間が迎えてくれていました。（聞き手・地域医療連携課山崎）

## 町田で開業準備

診察後でお疲れのところよろしくお願ひします。先生は地元の大町出身ですね。

中澤 はい。こちらで月・木・金・土曜日診療しています。水曜は往診日です。火曜日は神奈川県丹沢病院で働いています。いつたり来たりが10年になり当たり前になりました。電車を利用してはいますが、電車で揺られてると良く眠れます。電車でないとなかなか眠れなくなりました（笑）。

## 家を継がれましたね。

中澤 実は町田で開業しようとして準備をしていた、父母も説得し呼び寄せようと考えていたんです。父は産婦人科医でしたから継ぐ気はなかつ

たんです。その父を今年3月に亡くし、継ぐ事になりました。医院を精神科らしく改修しスタートしようと思っていたら、周りの方々が次の日から診療できるような色々とお膳立てしていただき間を空けることなく継ぐことになりました。

## 時効

子どものころから医者になろうと思っていましたか。

中澤 ベビーブームで産科医の父はとても忙しく一緒に遊んだ記憶が無いんです。ですから、医師にはなりたくなかった。母方が弁護士の家系でしたからそちらに進みたかった。この話は親に對しても時効になると思いますが、医学部の受験を勧められたとき、内緒で白紙の解答用紙を出しました。しかし、兄も医者を目指していたこともあり結局は医者になりました。今思うと自分是不器用で医者以外のことはできなかつたと思いますね。

## かわいそうな

趣味や余暇の過ごし方は。

中澤 馬が好きなんです。いろいろな好きがありますが、乗るには馬がかわいそうな体型になってしまいました。一口馬主になっていて、ゆくゆくは自分の馬を持ちたいですね。ですから北海道に仔馬を見に行くのが唯一の楽しみです。でもまだえさを賄うほどお金が無くて、獣医の道を知っていれば進んだかもしれないですね。

## 良く聞く

診療にはどのように取り組ま

れますか。

中澤 話をよく聞くようにしています。それで、次の患者を待たせてしまふことがよくあります。そんなときは看護師を介在させお茶をだしたりします。また、患者同士でおしゃべりしていることもあり皆さん上手に受診されています。以前は、父親が諭すようにものを上から見ようとしたが、自分ひとりでは治療するということより一緒にいてあげることが大事だと感じています。往診もしっかり取り組み、小回りの利くクリニックにしたいです。また、将来的には当院の2階に「だべる（おしゃべりの）」場所を提供したいなんて考えています。田舎らしさを出して、お金のあなしに係わらず平等な医療をしたいですね。

先生には午前の診療を終え、3時の電車に乗る前の貴重なお時間を取材させていただきありがとうございます。患者から教わる「ことが多い」と目線は患者と同じ位置にあることや、穏やかな話し方に先生の人柄を感じました。

〔中澤医院のご紹介〕  
所在地：大町市大町 白塩町1212  
標榜：心療内科・精神科・婦人科  
診療日：月・木・金・土曜（水曜日は往診のみ）  
・間口を広くしていただきますので遠慮なくご紹介くださいとのことでした。

## 新規登録のお知らせ

8月21日付けで、新規連携登録がありましたのでお知らせします。

遠藤良平 先生

（大町市・遠藤内科医院）

現在、42名の先生から登録をいただきました。これからも連携が円滑に行われ地域医療が充実しますように、よろしくお願ひします。

## 訃報

9月4日、それは突然訪れました。連携登録医の北和田信吾先生（池田町・北和田歯科医院）がお亡くなりになりました。北和田先生からは安曇総合病院地域連携懇話会運営委員をお勤めいただき、先日の第24回懇話会開催に際し信大歯科口腔外科倉科教授の講演実現に大変お骨折りいただいたばかりでした。学校歯科医や少年野球の指導を精力的にされ、医療ばかりでなく少年育成など多角的に地域を支えられた方でした。64歳のあまりに若い旅立ちが悔やまれてなりません。心からご冥福申しあげます。

## 第25回安曇総合病院地域連携懇話会

9月18日に、運営委員会を開催し「第25回安曇総合病院地域連携懇話会」を次により開催いたします。今回は、当院皮膚科部長の河内繁雄医師から皮膚疾患についての講演を予定しています。連携登録医の先生方のみならず大勢の方のご参加をお待ちしています。

記

開催日	平成20年11月17日(月)18時30分
場 所	安曇総合病院外来棟2階会議室
内 容	1) 講演：河内繁雄医師 (内容：皮膚疾患について) 2) ディスカッション 3) 合同カンファレンス

## 病院祭のおしらせ

本年度の病院祭を、10月19日(日)に開催します。平成13年に再開し、以降毎年開催して16回目になります。今回は、地元JAの農業祭との合同開催を計画し、JAはテント村を病院および役場の駐車場に設置します。病院では、恒例のパネル展示、職員の写真・陶芸などの作品展示、地域の方のステージ発表、労組青年部・女性部の催し、バザーを予定しています。保健所・薬剤師会からも応援をいただきにぎやかなお祭りを行いますので、大勢の方のご来院をお待ちしています。

記

開催日	平成20年10月19日(日)9時30分から15時
場 所	安曇総合病院・池田町公民館・池田町役場職員駐車場
内 容	1) 病院祭(パネル展示・ステージ発表など) 2) JA農業祭(農産物直売テント村など)



表紙の写真/  
町内から8台の舞台と呼ばれる山車が出ます。夜10時頃の小屋入れてクライマックスを迎えます。(2008.9.23)

### 放射線カンファレンス(二水会)開催のおしらせ

11月12日(水)19:00から安曇総合病院外来棟3階健康管理室で行います。気になる症例などありましたらお持ちよりください。

患者さんのご紹介等診療情報に関するお問い合わせ・ご要望は地域医療連携課で承っています。

電 話 0261-61-1455 F A X 0261-61-1456  
E-mail: az-gyomu@janis.or.jp

受付時間 平 日 8時30分～17時  
土曜日 8時30分～12時30分(第2・4・5は休み)